【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【公開番号】特開2006-196154(P2006-196154A)
【公開日】平成18年7月27日(2006.7.27)
【年通号数】公開・登録公報2006-029
【出願番号】特願2006-1119(P2006-1119)
【国際特許分類】
Ｇ１１Ｂ　21/10　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　20/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ１１Ｂ　21/10　Ｇ
Ｇ１１Ｂ　20/12

【手続補正書】
【提出日】平成20年12月15日(2008.12.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数のトラックセグメントを含む、複数の独立して形成された記憶領域を有する記憶媒体を提供するステップと、
現在の記憶領域内のトラックセグメントの中央線に対するヘッドの位置を検出するステップと、
前記現在の記憶領域に隣接しない記憶領域を含む後続の記憶領域内の近接して並んだトラックセグメントに対応するトラック・オフセット情報にアクセスするステップと、
前記後続の記憶領域内の前記近接して並んだトラックセグメントに合わせるためにヘッド位置を調整するステップと、
を含むことを特徴とする不連続的メディアトラックにアクセスするための方法。
【請求項２】
前記複数の独立して形成された記憶領域が少なくとも一つの被スタンプ領域を含むことを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項３】
前記少なくとも一つの被スタンプ領域が、電子ビームリソグラフィによりパターン化されたマスターテンプレートから形成されることを特徴とする請求項２記載の方法。
【請求項４】
前記複数の独立して形成された記憶領域が、媒体表面全体に実質的に対応するドーターテンプレートにより形成され、前記ドーターテンプレートが、単一の記憶領域に対応するマスターテンプレートから形成されることを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項５】
前記複数の独立して形成された記憶領域が、２：１インターリーブ方式を用いてアクセスされることを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項６】
前記記憶媒体をマッピングし、前記複数のトラックセグメントの場所を決定するステップをさらに含むことを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項７】

隣接する記憶領域間の物理的オフセットを計算するステップをさらに含むことを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項８】
各記憶領域からのトラックセグメントを備えたトラックを規定するステップをさらに含むことを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項９】
前記トラックセグメントが、後続の記憶領域内の近接して並んだトラックセグメントであることを特徴とする請求項８記載の方法。
【請求項１０】
トラックにアクセスするステップが、現在の記憶領域から隣接しない記憶領域へと進むステップを含むことを特徴とする請求項８記載の方法。
【請求項１１】
オフセット情報を収集するステップをさらに含むことを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項１２】
記憶領域内の少なくとも一つのトラックセグメントの場所を規定するテーブルを作成するステップをさらに含むことを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項１３】
前記テーブルをメモリ内に記憶するステップをさらに含むことを特徴とする請求項１２記載の方法。
【請求項１４】
複数のトラックセグメントを含む、複数の独立して形成された記憶領域を有する記憶媒体と、
各記憶領域毎に、前記複数のトラックセグメントの少なくとも一つのトラックセグメントに対応するオフセット情報を記憶するように構成されたメモリと、
現在の記憶領域内のトラックセグメントの中央線に対するヘッドの位置を検出するように構成され、さらに前記オフセット情報にアクセスし、前記現在の記憶領域に隣接しない記憶領域を含む後続の記憶領域内の近接して並んだトラックセグメントに記憶ヘッドを位置合わせするように構成されたトラッキング・モジュールと、
を有することを特徴とする不連続的メディアトラックにアクセスするための装置。
【請求項１５】
前記複数の独立して形成された記憶領域が、少なくとも一つの被スタンプ領域を含むことを特徴とする請求項１４記載の装置。
【請求項１６】
前記少なくとも一つの被スタンプ領域が、電子ビームリソグラフィによりパターン化されたマスターテンプレートから形成されることを特徴とする請求項１５記載の装置。
【請求項１７】
前記少なくとも一つの被スタンプ領域が、媒体表面全体に実質的に対応するドーターテンプレートから形成され、前記ドーターテンプレートが、単一の記憶領域に対応するマスターテンプレートから形成されることを特徴とする請求項１５記載の装置。
【請求項１８】
前記記憶媒体がディスクを含むことを特徴とする請求項１４記載の装置。
【請求項１９】
前記オフセット情報を収集するように構成されたマッピング・モジュールをさらに含むことを特徴とする請求項１４記載の装置。
【請求項２０】
前記マッピング・モジュールがさらに、各記憶領域からのトラックセグメントを含むトラックを規定するように構成されていることを特徴とする請求項１９記載の装置。
【請求項２１】
前記マッピング・モジュールがさらに、記憶領域内の少なくとも一つのトラックセグメ

ントの場所を規定するテーブルを作成するように構成されていることを特徴とする請求項１９記載の装置。
【請求項２２】
前記マッピング・モジュールがさらに、隣接する記憶領域間の物理的オフセットを計算するように構成されていることを特徴とする請求項１９記載の装置。
【請求項２３】
複数のトラックセグメントを含み、複数の独立して形成された記憶領域を有する記憶媒体を含む記憶装置と、
前記記憶装置にアクセスするように構成された記憶アクセス装置と、を有し、
前記記憶装置はさらに、各記憶領域毎に前記複数のトラックセグメントの少なくとも一つのトラックセグメントに対応するオフセット情報を記憶するように構成され、現在の記憶領域内のトラックセグメントの中央線に対するヘッド位置を検出するように構成され、オフセット情報にアクセスし、前記現在の記憶領域に隣接しない記憶領域を含む後続の記憶領域内の近接して並んだトラックセグメントに記憶ヘッドを位置合わせするように構成されていることを特徴とする不連続的メディアトラックにアクセスするためのシステム。
【請求項２４】
前記記憶媒体がディスクを含むことを特徴とする請求項２３記載のシステム。
【請求項２５】
前記複数の独立して形成された記憶領域が少なくとも一つの被スタンプ領域を含むことを特徴とする請求項２３記載のシステム。
【請求項２６】
前記少なくとも一つの被スタンプ領域が、電子ビームリソグラフィによりパターン化されたマスターテンプレートから形成されることを特徴とする請求項２５記載のシステム。
【請求項２７】
前記記憶装置がさらに、オフセット情報を収集するように構成されていることを特徴とする請求項２３記載のシステム。
【請求項２８】
前記記憶装置がさらに、各記憶領域からのトラックセグメントを含むトラックを規定するように構成されていることを特徴とする請求項２３記載のシステム。
【請求項２９】
前記記憶装置がさらに、隣接する記憶領域間の前記物理的オフセットを計算するように構成されていることを特徴とする請求項２３記載のシステム。
【請求項３０】
前記記憶装置がさらに、記憶領域内の少なくとも一つのトラックセグメントの場所を規定するテーブルを作成するように構成されていることを特徴とする請求項２３記載のシステム。